

Safer Future ~ 安全な未来へ ~

運輸安全委員会ニュースレター

Japan Transport Safety Board Newsletter


■ 委員長挨拶	1
■ 運輸安全委員会からのお知らせ	1
■ 事故等調査事例（鉄道・船舶・航空）	3
■ 事故等調査報告書の公表 / 事故・重大インシデント調査情報	12

明けましておめでとうございます

昨年来、事故調査手続きの国際標準化や積極的な国際協力を進めている本運輸安全委員会（JTSB）の活動について繰り返し触れてきました。実際、昨年9月には ISASI（国際航空事故調査委員協会）年次セミナーが札幌で、10月には MAIFA（アジア船舶事故調査官会議）が東京で開催されました。また、11月には IRAIC（国際鉄道事故調査会議）がロンドンで3年ぶりに開催され、JTSBは代表を派遣しました。これらの会議におきましては、事故調査方法等に関する専門的意見の交換が行われ、事故の“絶対数の減少”に向けて、国際協調体制が進化してきたものとの印象を受けております。ISASIやMAIFAは、実質的にJTSBの事故調査官を含む職員によって運営され、その成果は高い評価を受けております。さらに、本誌の英語版である「JTSB Newsletter」の刊行も軌道に乗り、英語版のホームページと併せて、JTSBの活動を幅広く国際的に紹介できるようになりました。今後とも、様々な情報を積極的に発信して、一層の国際協力を努めて行きたいと考えております。

一方、私どもの大きな課題であります福知山線脱線事故調査報告書に関わる検証は2年目に入りました。この間、ご遺族・被害者等、外部の有識者の方々からなる検証メンバーのご指導により、検証作業が精力的に進められてきたところでありますが、JTSBの将来の在り方への提言を含む検証結果が本年春にも得られる見込みとなりました。これを受けて、国民の皆様の信頼を得た新しい事故調査の第一歩を一刻も早く踏み出すことができるよう願っております。

昨年末には、本号別記のお知らせにもありますように、3名の委員の入れ替えがあり、委員会の雰囲気もまた変化しつつあるように思います。新しい気持ちを持って、本年一年のJTSBの活動が、運輸安全の一層の向上につながれば幸いに存じます。

本年の皆様のご健康とご多幸を心から祈念いたします。

運輸安全委員会 委員長

後藤昇弘

運輸安全委員会からのお知らせ

福知山線脱線事故調査報告書に関わる検証メンバー会合（第4回）の開催

昨年12月13日(月)、大阪市において、第4回検証メンバー会合が開催されました。

本会合では、検証報告書の構成(案)と主要な論点について議論され、また提言に向けた論点整理が行われました。



本検証に関する情報：<http://www.mlit.go.jp/jtsb/fukuchiyama/fukuchiyama.html>

委員の任命について

任期満了に伴う 5 名の委員人事について、国会の同意を得て昨年 12 月 6 日付で国土交通大臣より発令されました。

松本委員、富井委員の 2 名は再任され、退任した 3 名の委員に替わり、田村委員、小豆澤(あずきざわ)委員、岡村委員が新たに任命されました。新任、退任となった委員は次のとおりです。

新任委員

役職	氏名
委員 常勤	田村 貞雄
委員 常勤	小豆澤 照男
委員 非常勤	岡村 美好

退任委員

役職	氏名
委員 常勤	豊岡 昇
委員 常勤	中川 聡子
委員 非常勤	宮本 昌幸

アジア船舶事故調査官会議 (MAIFA) の開催について

昨年 1 月に発効した事故調査コードへの共通理解を深め、アジア地域における船舶事故の再発防止及び海上交通の安全向上に寄与することを目的として、アジア船舶事故調査官会議 (MAIFA) を、昨年 10 月 6 日～7 日の日程で、東京で開催しました。会議では、事故調査手法及び国際協力体制を進展させるための意見交換などが活発に行われました。



国際鉄道事故調査会議 (IRAIC) への参加について

昨年 11 月、国際鉄道事故調査会議 (IRAIC) がロンドンで開催され、事務局長及び鉄道事故調査官が参加し、当初参加予定の松本委員作成資料のプレゼンを行いました。同会議は、国際的な知見の共有等を目的としており、英国機械学会 (IMechE) の鉄道部門が 2007 年に初めて開催し、今回で 2 回目の開催となります。



ホームページの一部リニューアル!

これまで当委員会のホームページでは、個別の事故調査に関して、調査報告書公表前の段階では、すべて「調査中」とのみ表示しておりましたが、より事故調査の進捗状況を分かりやすくするために、昨年 11 月から、事故調査の進捗状況に応じ報告書欄に、「調査中」のほか「報告書案審議中」、「意見照会作業中」の表示を用いるようにしました。

〈船舶事故インフォメーションページにおける表示例〉

重大事故	事故等種類	発生年月日	事故等名	発生場所	報告書	その他
乗揚		2010/05/23	貨物船第八勝丸乗揚	宮崎県日向市細島港細島崎先端付近	調査中	
死傷等		2009/06/13	貨物船 SINGAPORE GRACE 作業員死亡	大分県大分市大字佐賀関 日鉱製錬所 佐賀関製錬所 広浦Aバース	2010/07/30 経過報告 報告書案審議中	
衝突		2009/10/27	コンテナ船 CARINA STAR 護衛艦くらま衝突	関門海峡(関門橋東側) 門司崎灯台から真方位 294° 330m付近	意見照会作業中	2010/01/27 進捗状況

〈進捗状況の表示内容〉

「調査中」・・・事実調査など調査報告書案の作成段階

「報告書案審議中」・・・調査報告書案の部会審議段階

「意見照会作業中」・・・原因関係者などからの意見照会段階